

目標達成計画

作成日：平成 23年9月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 27 | 個別記録の記載の仕方、用語に対して、いつも疑問を持ちながら記入することがあり、職員皆で議論することも多々ある。 | 認知症にも多種にわたるし、個人により状態も違うのに、画一的な言葉で書くことの意味がなかなか理解に苦しむところ、個人にあった言葉を見つけたい。 | 認知症専門医やいろいろな勉強会、講演会にどんどん参加し、皆が研鑽を積むことで、見つけていくことが、おのずと実践へと繋がると考えている。 | 12ヶ月 |
| 2 | 35 | 火災、地震、土砂災害等全国でも頻発しているが、なかなか実施できていない。いつもしなければという気持ちはあるが…… | 地域運営推進会議でも議題としてのぼることがあり、緊急連絡網のメンバーにもなっているため、調整して、地域の方々とともに訓練を実施したい。 | 毎月1月には内の敷地内で、どんどやを実施するのが恒例となっているので、それを活用できればと考えている。 | 6ヶ月 |
| 3 | 49 | 職員の勤務体制が満足な日ばかりではなく、ひとりひとりの思いをなかなか叶えることにも限界を感じることもあり、職員の確保がままならないのが現状である。 | 最低でも2週に1回以上のペースで外出支援ができればと思っている。 | 職員体制の強化を早急に、外出支援に即対応できるようにしたい。 | 3ヶ月 |
| 4 | 51 | 以前はご家族からの便りがよく届く方がいらっしやったので、手紙やハガキを出す時間をもうけていたが、最近では取れていない。 | 遠距離にご家族がいらっしやる方には電話をかけていただけるように、働きかけをし、便りや絵手紙を出したりするための時間を設けたい。 | 月の予定の中に手紙、ハガキを皆で取り組む時間を設ける。電話はすぐにご家族に協力をさせていただくようにする。 | 1ヶ月 |
| 5 | 55 | 9年間にグループホームを取り巻く環境も変わり、当初のコンセプトともズレが生じている。テーブルの大きさやたたみの間の必要性など、機能がなかなか生かしくないので現状である。 | 個々の個性や特性が活かしやすい道具の導入をしたり、できるだけ、広い空間が使える工夫をしたい。 | テーブルのサイズを小さくしてレイアウトがより自由にできる工夫、また床の不具合の調整で、より安全性が高められるようにする。浴室も滑らない床への変更等で皆様の暮らしやすい居住空間が確保できる取り組みをする。 | 3ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。